

亀山市人口ビジョン（最終案）に対する意見への回答

【個別意見】

番号	該当ページ	項目	意見	回答
1	58	4. 将来人口推計 (4) 人口減少の抑制に向けた施策の方向性	53ページの「地区別の常住人口の推計結果」では、22地区のうち4地区は増加が見込まれるが、他の18地区は減少が予測されている。特に4地区については30%を超える人口減少が予測されている。これに対する施策が必要と考える。その内容を記載すべきである。 例えば、定住促進団地の整備や空き家を活用した住宅整備等の支援、集落ネットワーク圏形成支援などが考えられる。	人口ビジョンは、本市の人口の現状を分析し、今後目指すべき人口の将来展望を示すものであります。また、地方版総合戦略において、まち・ひと・しごと創生の実現に向けて効果的な施策を企画立案する上で、重要な基礎資料として位置付けられていることから、人口減少に対する施策につきましては、現在策定を進めております、「第3期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において整理してまいります。 なお、58ページに示しました人口減少抑制に向けた施策の方向性につきましては、人口減少が進行する中における人口減対策の大きな方向性としてお示したものであります。
2			今いる市民に対する転出抑制の視点がない。亀山市に住むメリットを多く感じてもらい、特に若者の転出者を減らす対策を取るべきである。このことについて記載すべきである。	人口ビジョンは、本市の人口の現状を分析し、今後目指すべき人口の将来展望を示すものであります。また、地方版総合戦略において、まち・ひと・しごと創生の実現に向けて効果的な施策を企画立案する上で、重要な基礎資料として位置付けられていることから、人口減少に対する施策につきましては、現在策定を進めております、「第3期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において整理してまいります。 なお、59ページに示しました人口減少抑制に向けた施策の方向性につきましては、人口減少が進行する中における人口減対策の大きな方向性としてお示したものであります。